

PRプランナー資格認定検定試験概要

◇主催・後援

- ・主催： 公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会（略称：PRSJ）
- ・後援： 日本広報学会

◇目的

本資格認定制度は以下の3つの目的に基づいて策定されました。

- ・広報・PRパーソンの育成とレベル向上
- ・専門職能としての社会的認知
- ・広報・PR業務の社会的認知の拡大と広報・PRパーソンの社会的地位の確立

◇資格と試験

以下の「PRプランナー」と「准PRプランナー」、「PRプランナー補」の3つの資格があります。

○PRプランナー：

日常的な広報・PR実務を幅広くこなし、かつ広報・PR責任者をサポートする知識・提案能力を有することを認定する資格で、下記の1次試験、2次試験、3次試験に合格し、「PRプランナー」取得申請と書類審査を経て取得できます。

○准PRプランナー：

広報・PR実務に必要な専門知識を有することを認定する資格で、広報・PRに関する実務知識を問う1次試験、2次試験4科目合格し、「准PRプランナー」取得申請と書類審査を経て取得できます。

○PRプランナー補：

広報・PR実務に従事するために必要最小限の基礎知識を有することを認定する資格で、広報・PRに関する基礎知識を問う1次試験に合格し、「PRプランナー補」取得申請と書類審査を経て取得できます。

◇試験内容

○1次試験：広報・PRに関する基礎知識の有無を筆記試験（マークシート）で評価します。

○2次試験：以下の4つの専門科目についての知識の有無を筆記試験（マークシート）で評価します。

科目A) CSR、IR、危機管理等に関する知識（必須）

科目B) マーケティング、ブランドマネジメントに関する知識（必須）

科目C) 広報・PR実務に関する知識（必須）

科目D) 時事知識（必須）

※受験科目は、4科目一括受験のみとし、可否は、全出題数に対して正答率65%以上かつ各科目の正答率がいずれも50%以上で、4科目合格となります。なお、全出題数に対して正答率65%未満、もしくは1科目でも正答率が50%以上に達しなかった場合は不合格となります。

○3次試験：以下の2つのスキルを記述試験で評価します。

課題A) ニュースリリースの作成

課題B) 広報・PR計画の立案作成

※課題Bは、コーポレート、もしくはマーケティングから選択となります。

◇試験実施日程、会場

○1次試験

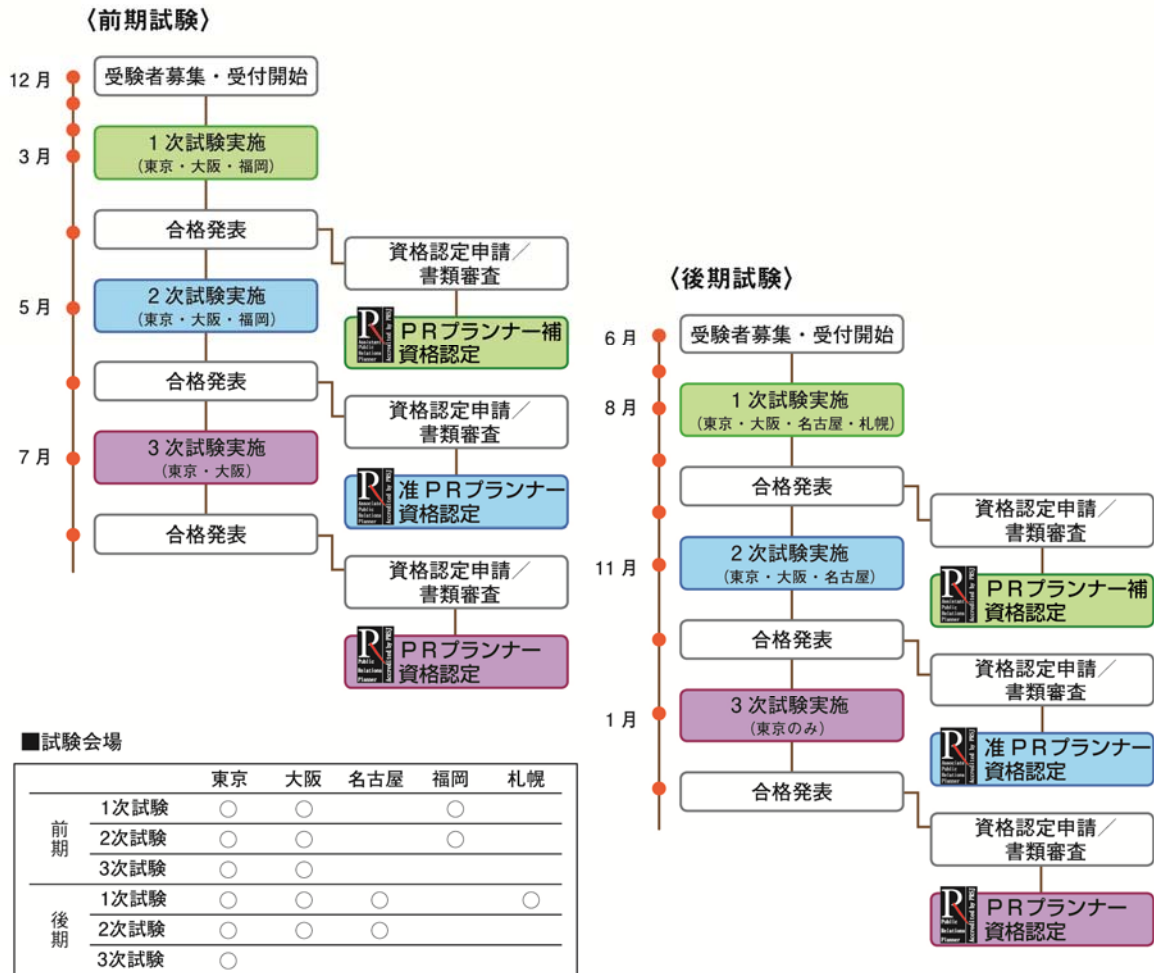
前期試験：3月実施、会場：東京・大阪・福岡
後期試験：8月実施、会場：東京・大阪・名古屋・札幌

○2次試験

前期試験：5月実施、会場：東京・大阪・福岡
後期試験：11月実施、会場：東京・大阪・名古屋

○3次試験

前期試験：7月実施、会場：東京・大阪
後期試験：1月実施、会場：東京のみ



※上記スケジュールと会場は、変更する場合がございます。
※スケジュールと試験会場の詳細につきましては、Webサイトをご参照ください。

◇受験者、合格者、合格率

○1次試験 ※第1回～第18回累計

受験者：7,759名 合格者：5,761名 合格率：74.2%

○2次試験 ※第1回～第17回累計

受験者：3,744名 合格者：2,763名 合格率：73.8%

※上記は4科目一括のみの受験者数・合格者数となりますので、実際に2次試験4科目に合格されている方の総数は上記を上回ります。

○3次試験 ※第1回～第17回累計

受験者：3,045名 合格者：2,053名 合格率：67.4%